

# 県中央メーデー 4年ぶりのデモ行進 「嵐が来ようとも、私たちは強くなってゆく」



発行所  
和歌山県高等学校  
教職員組合  
和歌山市曙町東ノ丁50  
TEL 073-432-6355  
FAX 073-432-6357  
Eメールアドレス  
w-koukyoo@  
image.ocn.ne.jp

2023年5月号

一面 各地域のメーデー  
二面 新役員あいさつ



田辺・西牟婁メーデー (於 田辺市カッパーク)

第94回和歌山県中央メーデーは5月1日(月)、和歌山城西の丸広場で開催されました。

メインスローガン「働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」、サブスローガン「大軍拡・大増税NO!!」が掲げられるものと、約300人が五月晴れの和歌山城下に集結しました。



和歌山県高等学校教職員組合 新役員あいさつ

集会では、中村正道和歌山教書記長が、県内の公務労働者を代表して「私たちは、民間・公務すべての労働者の生活を守るために、物価高に見合う賃上げを要求していく」との決意とともに、和歌山教青年部で代々歌い継がれてきた「嵐」を熱唱し、その決意の強さを示しました。



和歌山県高等学校教職員組合 新役員あいさつ



海南市メーデー (海南市保健福祉センター)



伊都地方メーデー (伊都市アリア)

集会を締めくくって岩田邦男和歌山教第二支部長が、力強く「頑張ろう」三唱の音頭をとり、参加者の士気を高めました。

集会の後は4年ぶりのデモ行進が行われ、「大軍拡反対!」「大増税反対!」「賃上げで生活を守れ!」とシュプレヒコールを上げながら、私たちが労働者の団結を市民にアピールしました。先頭の横断幕を石原徹和歌山教執行委員長が掲げ持ち、最後まで参加者を励まし続けました。なお、岩田支部長と石原委員長の勇姿は地元テレビのニュースでオンエアされ、広く和歌山県民の目にするところとなりました。



和歌山県高等学校教職員組合 新役員あいさつ



和歌山県高等学校教職員組合 新役員あいさつ

この日は、和歌山県内の8地域でメーデーが開催され、多くの和歌山教組合員が参加し、集会を支えました。各地域のメーデーの様子を写真で紹介いたします。

放題になるなどの定額サービスのことである。▼近年、全国の公立学校教員の働き方が「サブスク」に例えられる。「給特法」の教職調整額4%によって、実質的に「定額働かせ放題」となっているからだ。だがこの認識は正しくない。給特法を受けて出された政令では、「原則として時間外勤務：を命じないものとする」と明記されているからだ。残業を命じることができないのは「臨時又は緊急のやむを得ない必要があるとき」で、かつ限定4項目(①生徒の実習、②修学旅行等、③職員会議、④非常災害等)のみだ。▼ところが、日常の時間外業務は「職員が勝手にやっている自発的行為」(校長は「業務を」お願いしたが、命じてはいない)として捉えられている。この大きな矛盾が、私たちの多忙化を成長させている。

▼自民党「令和の教育人材確保に関する特命委員会」が5月18日に行った提言は、「教育は国家の根幹であり、国家百年の大計である。『人への投資』は最重要課題」という立派な書き出しであった。しかしその中身は、教職調整額を4%から10%以上に引き上げ、給料表に新たな等級の創設、学級担任手当の創設、主任手当など諸手当の改善など、教員の多忙化解消には背を向けた「定額働かせ放題」を維持し矛盾をますます拡大しようとするものである。▼教職員定数の抜本的な改善。一人ひとりの生徒に向き合う時間の確保。私たちの切実な願いの本質はそこにある。

「サブスク」とは、一定の料金を支払えば、音楽や動画が聴き放題見放題になるなどの定額サービスのことを指す。



# 生徒が自由に夢を語り合える学校に！

## よい良い教育・社会を造りだしましょう

### 新役員あいさつ

語りを大切に たたかう基礎体力

書記次長 上野 剛志  
(紀央館分会)



書記次長 有本 和生  
(青陵分会)



教育の理想を語ろう  
常任執行委員 南 洋平  
(粉河分会)



書記次長になりました紀央館分会の上野です。今年度、教文関係、実教部、そして第三・四支部の担当になります。

二十代の頃、はじめて本部の常執を務めたときは、諸先輩方から新しいことを学ぶ日々でした。ひとつひとつが成長の糧になっていくと実感でき、とても刺激的で楽しかった思い出です。

それから四半世紀。気がつくと自分がその先輩方の年代になっていました。我が身を振り返ってもとても同じような役割は担えそうにありません。せめて、これまでの授業研究で心がけてきたこと……まともな考え、ふと感じたこと、心のもやもやを「語り」に変えていく……を大切にしたいです。

て、組合員の皆さんの要求をつくっていただけるお手伝いのできると思います。一年間どうぞよろしくお願います。



生徒が自由に夢を語ることのできる学校が理想であるように、教職員も自立した教育者として立場や権利が保障され、教育の理想や夢を語れるような職場環境が実現できるように必要な手立てを、諸先輩方と協力

昨年度は第二支部の書記長として不十分なながらも頑張りました。今年度は本部書記次長として生活権利面を中心に担当します。非専従での取り組みということで、またしても不十分なものになり、執行委員長、書記長、みなさまの足を引っ張ってしまわないか不安な気持ちが強いです。それでも厚顔無恥で突き進んでいきたいです。情勢や生活権利、教育条件等の数値的な知識を身につけ、たたかう基礎体力をつけたいです。より良い教育、より良い社会を作り出していく力になればと思います。和高教の先人達の情熱、積み重ねた取り組みとともに、私も歩んでいきたいと思っています。

分会からの温かくも強い推薦をいただいたことがきっかけで、この度常任執行委員を務めさせて頂く事になりました。

本部では、どこに車を停めてよいかわからないほど、本当に右も左も判らない状況でのスタートでしたが、経験豊かな諸先輩方に温かく迎えていただけたお陰でなんとかスタートを切る事ができています。この立場を通じて、それまでの立場からはなかなか把握することのできない、県下の教育を取り巻く様々な情勢やそれに対する議論に関わることができ、改めて組合活動の大切さを認識すると共に、立場の大きさに身の引き締まる思いで日々を過ごしています。

### 新専門部長あいさつ

して考えていきたいと思っ  
ています。  
微力ではありますが、与  
えていただいた役割を精一

ゆるっとほわっと  
したたかに

女性部長 鈴木 裕子  
(海南分会)



ゆるっと、ほわっと、し  
たたかに。微力ではありま  
すが、1年間がんばります。  
よろしくお願ひします。

昨年年度の交渉で、小中学  
校での「先読み加配」が実  
現しました。今年は高校で  
も実現できるように、みなさ  
んの声を交渉で届けられれ  
ばと思っています。



一人ひとりに寄り  
添える学校図書館  
司書部長 中坂 幸代  
(紀北工業分会)



杯努めたいと思っ  
ています。  
ので、1年間どうぞ宜しく  
お願ひいたします。

していくことで、少しでも  
前進できる、改善できる、  
前向きになれる「Team  
和高教青年部」が実現でき  
れば良いな、と考えていま  
す。一年間どうぞよろしく  
お願ひいたします！

皆さんこんにちは。星林  
分会の宮本です。この度、  
青年部長という大役を務め  
させて頂いたことになり  
ました。緊張感や不安もあ  
りますが、県青年部副部長  
やサポートしてくれる組合  
員の仲間とともに、全力で  
青年部の「新時代」を造っ  
ていきたい！と考えていま  
す。クラブ活動やICTの  
導入・観点別評価等、教育  
現場における仕事や課題は  
山積みです。このような環  
境を、みんなで共有し話し  
合える機会をどんどん増や

8年ぶりに部長を引き受  
けることになりました。当  
時の部長の記憶も薄れてい  
ますが、心強い司書部の仲  
間や本部の先生方に支えて  
いただきながら、次にパト  
ンをつなげるように頑張り  
ます。

今年度、事務職員部長を  
させて頂いたことになり  
ました。前任の中川さんの  
事務長就任で、突然のこと  
に気持ちの整理がつかない  
ままですが、少しずつでも  
学校の課題解決に向けて努  
力していきたいと思ひます。

この機会を大切に活かし  
ながら、先生方や他の職員  
が、また保護者や生徒が、  
そして学校を信じて協力し  
てくださっている人たちが  
「この学校で良かった」と  
思える教育であってほし  
い、そのために微力ながら  
尽くしたいと思ひます。

この国では、程度の差は  
あれ、人はみんな学校に通  
います。学校に関わる人た  
ちの人生がより実り多いも  
のでありますように！

この国では、程度の差は  
あれ、人はみんな学校に通  
います。学校に関わる人た  
ちの人生がより実り多いも  
のでありますように！

この国では、程度の差は  
あれ、人はみんな学校に通  
います。学校に関わる人た  
ちの人生がより実り多いも  
のでありますように！

この国では、程度の差は  
あれ、人はみんな学校に通  
います。学校に関わる人た  
ちの人生がより実り多いも  
のでありますように！